

# サイレントピースの開発について； 2016年8月

長期間にわたる、大きな音量でのリスニングは、聴覚にダメージを与えるとされています。  
地下鉄通勤中、強い騒音に勝る音量でのリスニング。  
長時間での航空機客室でのエンターテイメント、騒音に勝る音量でのリスニング。  
いずれも、静かに、小さな音量で聴きたいものです。

近年、アクティブノイズキャンセラの高性能化が進み、騒音除去比が満足できるレベルにあります。  
しかし、スマートフォンで、ということになると、アクティブノイズキャンセライヤホンをも持ち運びしなければならなりません。  
バッテリーの充電も毎日ように必要、ということになると、万人向きではありません。

手軽に、ノイズをシャットダウンし、静かにリスニングできる。しかも、自分のイヤホンで、バッテリーなど無し、安価に、  
このようなニーズから出発したのが サイレントピースです。

サイレントピースを、イヤホンのイヤピースの代わりとして使います。  
イヤホンと耳の間からの侵入する騒音をだけでなく、イヤホン自体を伝わる騒音もブロックします。

当社の サブウェイプレーヤ（無料プレーヤアプリ）、または UBiO フ（有料プレーヤアプリ）のSilentモードで使います。

段階	年	経緯
第1段階	2006	開発着手{最適素材、加工方法、加工形状と性能の関係}を探る
第2段階	2008	加工方法を見つけ、素材ごとに、形状ごとに、性能との関係を模索
第3段階	2011	ワーキングサンプルの出荷を始める
第4段階	2012	通音性と遮音性の配分に最適な形状を見つけたことで、発売に踏み切る